

びとう和広後援会ニュース

2020. 1. 1

第 53 号

発行責任者
浅居繁樹

安心して元気な
三田のために

今年も全力で
頑張ります！



12/15

今回もやりました！
マスタースマラソンに
ファンラン（2Km）！

新年明けましておめでとうございます。

後援会の皆様には、日ごろより力強いご支援・ご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。新年も、皆様のご健勝とご多幸を、心から願っております。

昨年は、5月から令和の時代となり、一年を表す1文字も「令」となりました。流行語大賞は、ラグビー日本代表が掲げた「ONE TEAM」となり、これからの日本の方向性を感じました。同じ時期にバレーボールワールドカップも開催され、日本男子は4位と近年にない好成績を挙げ、三田市バレーボール協会長として、とても嬉しく、来年のオリンピックに向け、期待が膨らみました。

いよいよ、東京オリンピック・パラリンピックの年となりました。三田でも、郷の音ホールから三田本町駅まで聖火リレーが行なわれます。私たちの経済も、いろいろなつながりにより、景気の向上とともに、皆様の可処分所得が増え、先行きの明るい方向性と、災害のない良い年であることを、心からお祈りします。

昨年も、風水害などの多い年で、特に関東に大型台風が続き、「命を守る行動を！」と何度も繰り返され、河川の広域決壊など大災害となりました。防災・減災、安心・安全は行政の第一課題だと考え、決して他人事ではなく、身近なところから、準備や対策が大切だと訴えています。

三田市議会12月議会では、私も一般質問しました。（別紙「市政報告」参照）市民の方に頂いた映像をもとに豪雨災害対策として、市民の写真情報を受付けて迅速に対策する仕組み、働く人を守る政策として、介護離職回避・介護士を支援するロボット・お子様の急な熱など病児病後児保育の充実・手話通訳の充実、さらに高齢者ドライバーの免許返納と支援について、訴えました。

後援会では、10月12日開催の三菱電機オータムフェスティバルが台風の影響で中止になり、残念でしたが、11月27日のボウリング大会は過去最高の参加者となり、楽しいひと時を過ごしていただきました。ありがとうございました。また、月2回の市政相談会、メールや電話など、多くの皆様の相談を頂戴しています。

人口減少や急激な少子化・高齢化と厳しい財政に対して、皆様の声をしっかりと聞きし、IT技術を活かした抜本的な改革を訴えながら、皆様の声を活かした安心・元気で、持続可能な市政へと、頑張ります。引き続き、力強いご支援・ご指導・ご鞭撻のほど、よろしく願い申し上げます。



三田市議会議員
びとうかずひろ
和広



びとう和広の活動日記

10月以降の活動報告です。



10/19

家族そろって黒枝豆狩り

2019年10月19日 於:三田市真志 中野

家族で黒枝豆狩り
枝豆を株ごと取ります。
自然の大きな営みと、
農家の方の苦勞が
少し解った気がします。

地元地域事業
地元体育委員として、
バスツアーを企画・運営。
バス3台の大事業です。
舞子公園・明石大橋内部
と明石駅周辺めぐり。
好天に感謝でした。



バスツアーを運営

参加者160人 10/20



来年度予算要望書

10/31

予算要望書手渡し
三田市の2020年度予
算の策定に向け、会派市
民の会より、市長に予算
要望書を手渡し、この後、
内容説明しました。財政
が厳しい中、将来に向けた
安心安全と活性化の投資
を訴えました。

関連組織のファミリー行事
三田のしいたけ園で
しいたけ狩り・ニジマス釣
り・バーベキューと家族で楽
しめる人気イベントです。
三田の地にお越し頂き、
歓迎の挨拶をしました。



ファミリー行事 11/16

ともいき三田



11/16

ともいき三田
三菱電機体育館で
社会福祉協議会主
催ローリングバレーボ
ール大会を開催。
バレーボールネットの
下を約30cm開けて
転がす競技です。前
衛は座って、後衛は
立つて行います。

学校法人 湊川相野学園
創立100周年
オープニングは、
幼稚園児太鼓演奏。
100年間に風水害等
いろいろありました。



11/22



三田国際マスタースマラ 12/15
2019年12月15日 於:真志

マスタースマラソン
働く仲間の参加者
スタート前の集合写真
です。(イン有馬高校)

2019-2020年の事業

実施日	内容
1月4日	三田市里山と共生するまちづくり条例 施行
1月16日	市イメージング「やさしい風の吹くまち」完成
1月21日	市有財産を活用したパネル広告事業等の実施(協定締結)
1月29日	便利なマイナンバーカード大作戦(交付率30%)進捗状況報告
3月1日	市制施行60周年記念パネル展示「写真で見る さんだ60年の歩み」
3月1日	スマホ決済「LINE Pay」・「楽天銀行コンビニ支払」市税納付開始
3月3日	さんだノルディック・ウォーキングフェスタ2019in有馬富士 開催
3月25日	県道西脇三田線に自転車レーン完成
3月28日	文化財の市指定(天満神社本殿)
4月1日	市職員を民間企業・(一財)地域活性化センターへ派遣
4月1日	市指定避難所4カ所増
4月1日	三田市地域公共交通網形成計画の策定
4月1日	公共施設の利活用における「地域イニシアチブ制度」の運用開始
4月1日	小規模保育事業所開園
4月1日	ネーミングライツスポンサーの決定
4月1日	令和元年度三田市学生のまちづくり活動応援制度
4月6日	第15回 三田さくら回廊ウォーク 開催
4月7日	三田市消防大会 開催
4月12日	三田市スポーツアドバイザーの任命
4月23日	平成31年度「子供の読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣表彰
4月27日	即位日等休日法の施行に伴う大型連休の対応(～5月6日)
5月18日・19日	第22回 三田まちなみガーデンショー
6月1日	119番通報「多言語同時通訳サービス」開始
6月16日	さんだファミリー・スポーツ・カーニバル&市民チャレンジデー 開催
6月21日	大塚製薬株式会社との連携協定に基づく熱中症対策講座の開催
6月25日	三田市起業家育成海外インターンシップ事業の受講生の決定等
7月1日	「三田市表彰」「さんだチャレンジャーズアワード」の贈呈
7月20日	三田市保育園所・幼稚園・小規模保育園合同就職フェア開催
7月30日	平成30年度三田市子ども・子育て支援事業計画の実施状況
7月30日	「みんなで育てる地域内交通検討支援プログラム」の創設
8月1日	未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金支給事業
8月1日	広報戦略・産業創造・女性活躍アドバイザーの設置
8月3日	第41回三田まつり
8月12日	市霊園送迎 実施(施行事業)～15日
8月27日	認知症対応型グループホームの整備・運営指定候補事業者の決定
8月27日	令和元年度 高齢者保健福祉月間に伴う高齢者祝福事業等
8月31日	市広報における情報発信の多元化 —「くらしの情報をお届け!『ユニバーサル』広報」の取り組み—
9月12日	補助金等の点検結果(H2018年度分)の公表
9月21日	さんだ秋の観光と味覚まつり
9月28日	公開講座(第16回子育てエッセンス)の開催
10月1日	三田市プレミアム付商品券事業
10月1日	通学路線10月1日ダイヤ改正(神姫バス)への対応(～12月中旬)
10月1日	路上喫煙禁止区域を拡大
10月4日	はじかみ池公園「夢サンディ号」のリニューアル
10月9日	「三田市安全安心まちづくり連携協定」の締結
10月11日	パートナーシップ宣誓制度の導入
10月11日	「さんだ安全安心見守り活動等に関する連携協定」の締結
11月1日	SUNだっこアプリ 導入開始
11月3日	第3回三田ビール検定の実施
11月9日	第45回 さんだ農業まつりの開催
11月16日	令和元年度三田市総合防災訓練の実施
11月21日	インバウンドセミナーの開催
11月24日	「いい歯の日&食育フェア」の開催
11月26日	「共生社会推進プログラム～障害のある人とともに～」
11月29日	しゃべり場の開催
12月6日	Web版ハザードマップさんだ 公開
12月6日	「買物支援・健やかでいきいき暮らせるまちづくり相互連携協定」締結
12月21日	サンタ×三田プロジェクト「風と光の三田フェスタ&スカイランタ」
2020年	
2月2日	令和元年度三田市高校生議会
2月9日	令和元年度学生のまちづくりコンテスト&交流会の開催
3月10日	チャレンジ!!オープンガバナンス(COG)2019への参加 (市民参加型課題解決アイデアコンテスト)
9月	三田市議会議員選挙
2020年度	第42回(令和2020年度)三田まつり(中止決定)
2020年度	市立小・中学校:夏季休業日の期間変更



12/1

連合東部地協

連合兵庫 東部地域協議会発足
連合兵庫の地域再編で
北阪神・西阪神・尼崎の
三地域協議会が一つになり
新たに東部地域協議会が
発足しました。
写真は結成レセプションで
挨拶する浅居議長です。

びとう和広の視点

今回は、11月に調査した「中国：香港・深セン」についてまとめてみました。

<調査概要>

2019-11-05~08

国民民主党近畿ブロック青年部主催：香港・深セン調査
テーマ：「香港の民主化運動と深センのIoT/AI テック」

<香港の民主化運動>

■11月5日・8日 香港

○香港の民主化運動の状況

- ・6月以降のデモや警察との衝突
- ・現地の情報で、平日は問題なし
- ・ホテルやタクシー、各店でヒアリング
 - ①土日以外は、まず問題なし
 - ②デモ活動は、メイン道路で活動、拠点も一定
 - ③警察の取り締まりも重点的な対応とのこと。
 - ④市民はデモの思惑や政府や警察の対応を問題視
- ・道路の壁に「狗官、五大訴求・・・」の落書き
- ・今回日程の最終日にデモ活動による死者報道で、
出国の際、空港入り口の緊急検査で緊張感
⇒時間ロスだけで、大きな支障なし
- ・街頭で選挙演説があり、公平な選挙が想像された。



○イギリス統治の影響

- ・車は右ハンドルで左側通行（イギリス・日本と同じ）
- ・日本企業の進出も多く、偶然運転手は元日系企業
- ・会話しても英語や日本語が通じる場所がある。
- ・2019年11月24日に香港区議会議員選挙が行われ、
18区議会で合計479議席のうち452議席が市民による
直接選挙で選ばれる。投票率は71%と香港の中国返還
以来で最高となり、前回は議席の約7割を占めていた
建制派は59議席に激減し、民主派が議席の8割を超
える388議席を獲得し、勝利した。得票数は民主派が
160万票（約57%）、建制派が120万票（約41%）。市民
が危機感を持ったと思われる。

<深センのIoT/AI>

■11月6日・7日 深セン

○深センの概要

深セン市は香港と接し、北京市、上海市、広州市に次ぐ第4位の主要市で、経済特区を活かした中国のハイテク企業の本社所在地としてファーウェイ、テンセント、BYD、ZTE、DJI、伝音科技、500.com等、著名な企業の本社・拠点がある。金融センターとしても重要な機能を果たしている。



- ・40年前3万人 ⇒ 現在1300万人（まだ膨張中）
面積も人口も、ほぼ東京都と同じ。
高齢化率（2~3%）、平均年齢32~35歳
- ・香港の西九龍駅から新幹線で15分
（ただし、出国・入国手続きに30分かかった…）
- ・EV（電気自動）車の動向…
公共交通はほぼEV車（タクシー・バスとも）
一般車も新車はEV車
ガソリン車は過去認可
- ・バイクはなく、電気自転車
（形式上ペダルがある）
かなりパワーがあり、
ガスボンベを4本つけて
走る電気自転車もあった。
宅配業者が配送に使用。
一般もシェアもあった。
- ・深センはガイド氏によると、
 - ①しがらみがない（「来了、就是深セン人」
…意味は⇒「来て住んだ人は皆深セン人」）
 - ②製造都市+R&D都市で特殊⇒全貌は掴み難い
 - ③若者パワーが活かせる
 - ④住みやすい
- ・大学が少ない。
- ・グローバル大企業が支社やR&D施設を置いている。
（GAF、MicroSoft、スタバなど）
- ・イノベーションが起きやすい…
 - ①若くチャレンジ精神旺盛
 - ②規制がゆるい
 - ③H/Wのエコ指向
 - ④特許申請数が多く、知財企業も多い。
 - ⑤第5世代通信環境（5G）が進んでいる。
2019年内に約7000基の通信設備を設置予定。
前海/蛇口自由貿易エリアはカバー率100%。
5Gスマート病院・5G警察署・遠隔医療に適用。
4K生放送やスマートキャンパス、試験場など
- ・ドローン関連企業が多く、花火代わりにドローン
500台以上のショー（花火火災の対策でもある）



無人食堂



無人コンビニ



入口で個人認証、中で商品を選び、ロボットが温めたり、自動精算する。スマホでの注文・支払いも可能。

<調査を通しての所感>

- ・国の強い監視体制で、入国時に全指紋や顔認証をとり、各交差点などに防犯カメラが設置され、無人コンビニ/食堂/本屋などが成り立つ背景がある。
- ・若さとチャレンジできる環境、開発支援拠点や議論できる場所と仲間とスポンサーがいる。遺伝子組み換えベビーは行き過ぎだが、ビジネスモデルをまずやってみることができる点は優れている。
- ・まだ地下鉄など拡張中で、近々ファーウェイ施設が集まるエリアにファーウェイ駅ができるとのこと。
- ・電力供給の方法を確認すると、隣市に原子力発電所があるとのこと。香港とマカオを55Kmの橋でつなぐ中国のパワーと、若い人材あふれる大きな実験都市に対し、日本はどうすれば対応できるのでしょうか。

びとう和広後援会より

10月以降の活動は以下の通りです。

- 10月12日：三菱電機三田製作所有菱会主催
オートムフェスティバルに協賛(台風により中止)
- 10月16日：三菱電機労組(三田)構内市政報告会
- 11月27日：後援会ボウリング大会
- 12月：関連組織・支部・単組 挨拶回り

「皆様との対話」をモットーに、毎月2回の構内市政相談会を続けるとともに、後援会員のお宅訪問や労組訪問を続けてまいります。皆様のご支援・ご参加・ご協力のほど、よろしくお願い致します。



ボウリング大会に多くのご参加を頂き、本当にありがとうございました。



国民民主党の議員として

電機連合の方針に従い、国民民主党議員として、兵庫5区の代表として、活動しています。

11月5日～8日、党近畿ブロックの青年部主催の、中国香港-深セン調査に行ってきました。(詳細は前頁) 香港の民主化運動が穏やかな時だったので、無事帰ってこられました。深センは私の考える仕組みの参考でした。

11月18日、新大阪で国民民主党地方自治体議員フォーラムが開催、玉木代表の講演がありました。(下の写真) 年代別生涯の受益と負担グラフで、若者に負担を押し付ける構図になっている。企業収入の多くを大資本家に取り入れ、働く人の実質賃金が下がっている。家計第一の主旨は、①働く人、②若い人、③未来に投資をし、景気循環を図り、今の政治を変えようというものでした。

国民民主党地方議員大会
働く人の実質賃金が下がり、企業利益の株主配当率が安倍政権になってから6倍に増えている。所得税は累進課税だが、株主配当は20%のままで、大口投資家や海外資本家が儲かる仕組みだ。仕組みを変えよう！



びとう和広後援会ボウリング大会

後援会会長 ご挨拶

日頃より後援会活動に対しまして、ご理解とご協力いただきましてありがとうございます。

日頃より、びとう議員が市議会の場で自信をもって語れるよう、各団体のメンバーとの意見交換会や政策懇話会など、対話の促進と充実を図っています。

最近では、皆様から防災・減災、子育てならびに高齢者支援についてのご意見・ご要望をたくさん頂いております。びとう議員の方で、一つ一つ丁寧に市議会での質問にし、皆さんからのお声を活かそうとしております。

これからも、びとう議員が議会活動の中で、皆さんからのご意見、ご要望をしっかりと反映できるよう、後援会として皆さんとの接点を大事にしていきたいと考えておりますので、報告会やイベントなどへのご参加をお願いいたします。

最後になりますが、今年9月には、三田市議会議員選挙もあります。皆様の倍旧のご支援・ご鞭撻をお願い申し上げます。後援会を代表してのご挨拶とさせていただきます。



びとう和広後援会
会長 浅居 繁樹

【びとう和広 後援会 連絡先】

<連絡先> 〒669-1513 三田市三輪2丁目3番33号
三菱電機労働組合三田支部気付
Tel : 079-563-1860 Fax : 079-563-5093

<自宅> 〒669-1537 三田市西山2丁目11番13号
Tel : 079-562-8653 , Fax : 079-562-0730
<電子メール> bit@venus.dti.ne.jp
<ホームページ> <http://www.bitokazuhiro.com>